

## 令和7年度第2回東大和市子ども・若者・子育て会議 要録

- 〔日 時〕 令和7年11月26日（水）午後1時30分～午後3時30分  
〔会 場〕 会議棟第6・7会議室  
子ども発達支援センターつむぎ 東大和、東大和市立学童保育所第八クラブ  
〔出席人数〕 委員10人  
〔傍聴人〕 なし  
〔内 容〕

### 議題

#### ○審議事項 乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)における量の見込みと確保方策等について

##### 【事務局】

・令和8年4月から国の法律に基づき、乳児等通園支援事業（子ども誰でも通園制度）を本格実施する。  
本事業は、東大和市子ども・若者未来プランにも掲載はされているが、現在は量の見込みと確保方策については掲載されておらず、今後、実施にあたって量の見込みと確保方策を決定し、計画に掲載する必要がある。計画の変更に当たり、子ども・子育て支援法に、審議会で意見を聞かなければならないと決まっていることから、事前にご意見をいただいた。

質問の回答については、机上配布したので確認していただきたい。

今後、この意見に基づき、子ども・若者未来プランを変更するところであるが、当市は令和9年度にプランの見直しをすることが予定されているため、今年度はプランを変更するのではなく、乳児等通園支援事業のみを掲載した代用計画を策定し、令和8年4月から本事業を実施する予定である。

本日審議・承認された際は、今後実施事業者を募集していきたい。

事業の実施にあたっての定員数は国の算出基準の則り算出している。まずはスモールスタートをし、市内の需要を勘案しながら地域的なバランスも踏まえて施設等に働きかけをしていきたい。

現状、意向調査をしたところ、3施設で実施意向があったため、この意向のある3施設を軸にして令和8年の実施を検討していきたいと考えている。

##### 【委員】

・3施設については0歳から預けることが可能なのか。

##### 【事務局】

・各保育施設0歳から対象としているが、受け入れは各保育施設の実情に合わせた形で検討を進めているところ。東京都が実施する「多様な他者との関わりの機会の創出事業」という乳児等通園支援事業（子ども誰でも通園制度）と同様の事業を活用し、すでに試行的に実施している施設もあり、当該施設については、受入れ対象が1歳からとなっており、令和8年4月以降についても、現状と変わらず1歳からの受入れとなる。

今意向を示しているところの一つは、保育施設でもあるため、余裕活用型を活用してやっていきたいという意向あり。余裕活用型とは、保育園の定員に余りがあった場合、その余りの部分で誰でも通園制度を活用していくという制度である。例えば0歳の定員に余りがあった場合は、0歳も受け入れるということを検討中。

保育施設の実情によって受け入れの年齢も変わってくる。

##### 【委員】

- ・マンション計画については、今わかっているのはカシオの跡地のみなのか。
- ・障害がある児童も制度を利用できるのか。また、例えば5歳の児童が制度を利用する場合、5歳のクラスに入って、在園中の児童と一緒に過ごすのか。

**【事務局】**

- ・今わかっているのはカシオの跡地であり、その部分を見込んだ数字となっている。
- ・誰でも通園制度は2つの方法があり、一般型と余裕活用型がある。一般型は、誰でも通園制度を使いたい人のみが保育室を作って、そこで児童を預かるため年齢の異なる児童と過ごすことになる。余裕活用型は、保育施設の定員に余りがある場合に、その余りの部分の受け入れを可能とするものである。現状、余裕活用型が1施設、一般型が1施設、一般型と余裕活用型の併用が1施設である。型によって異年齢の児童と混合で過ごす場合もある。

**【委員】**

- ・自分の子どもが、時々外から来た子どもが来ると「友達になれた」と楽しそうに話しているのでいろんな子と関わるといいと思う。

**【事務局】**

- ・事業の趣旨が、早くから子どもが子どもたちの社会に入っていけるようにという趣旨もあるため、異年齢の交流については、各施設で考えて実施していただくことを期待している。

**【委員】**

- ・利用するために費用はかかるのか。

**【事務局】**

- ・国・都から詳細が示されていないが、現状把握している情報だと、1時間あたり300円を標準として請求してもよいことになっている。保育料無償化の対象事業にもなっているので、無償で利用できるという可能性もある。

**【委員】**

- ・医療ケア時への対応が気になるところであり、今後国の方針が示された後にそれに則って市としての方針決めるのか、市として独自で考えていくのか知りたい。

**【事務局】**

- ・国から示されたものを基に、各保育施設と調整をしながら進めていく。